授業科目　器械運動Ⅰ

【担当教員名】	対象学年	1	対象学科	ｽﾎﾟ
小田切毅一	開講時期	前期	必修・選択	選択
	単位数	1	時間数	30

【<概要>又は<一般目標：ＧＩＯ>】

体育の教師にとって基本的な器械運動の指導法を身に着ける。マット、鉄棒、跳び箱、平均台を用いた基本的運動を実践しつつ、これらの運動群れがどのような特性を持つか理解する。技の習得を合理的に可能にするための指導法や補助の技法を学ぶ。

【<学習目標>又は<行動目標：ＳＢＯ>】

マット、鉄棒、跳び箱、平均台の運動がどのような技術体系を有しているかについて、基本的理解ができる。
教員採用試験に用いられてきた程度の技を習得する
器械運動の苦手な子どもを補助する方法や、指導法を総合的に判断できるようにする
安全性が問われる授業の進め方について、適切な配慮や指示（注意）ができる。授業への安全管理。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	器械運動の運動特性、留意すべき点など		全体での学習
2	転がることってどんなこと：転がる楽しさ体験（開脚、伸膝）		
3	倒立（地球を持ち上げる楽しさ）挑戦（三点、前腕etc.）		
4	転がる技の発展系(倒立前転、倒立後転)		
5	技を連続させるってことは？		
6	倒立回転跳びなど		
7	<班別・選択実習>　鉄棒。平均台・跳び箱の運動特性と技の体系		班別で種目選択（1種目4コマで2種目選択）
8	班別による第一種目選択(1)		班別での学習による
9	班別による第一種目選択(2)		
10	班別による第一種目選択(3)		
11	班別による第一種目選択(4)		
12	班別による第二種目選択(1)		
13	班別による第二種目選択(2)		
14	班別による第二種目選択(3)		
15	班別による第二種目選択(4)		

【使用図書】	<書名>　<著者名>　<発行所>　<発行年・価格・その他>
教科書（必ず購入する書籍）	日本体育大学体操競技研究室『器械運動授業ノート』アイオーエム
参考書	
その他の資料	

【評価方法】	【履修上の留意点】
出欠の実績＋学生の相互評価に基づくレポート 課題にした技の評価	上記の運動にふさわしい運動着やシューズ（つま先が伸ばせる靴）など